



平成30年2月2日

報道関係各位

本市で開催された「第3回アジア未来会議」が

国際会議誘致・開催貢献賞を受賞！！

昨年度「G7北九州エネルギー大臣会合」をはじめ、「2016年国際ゴム技術会議」など多くの国際会議が本市で開催されたことで、日本政府観光局（JNTO）の平成28年国際会議開催件数の統計において、本市は全国第10位、初のトップテン入りを果たすことができました。

さらに今回、本市で開催された（公財）渥美国際交流財団主催の「第3回アジア未来会議」が平成29年度日本政府観光局（JNTO）国際会議誘致・開催貢献賞（国際会議開催の部）を受賞いたしましたのでお知らせいたします。

※国際会議誘致・開催貢献賞（国際会議開催の部）

前年度に日本で開催された国際会議を対象に、開催にあたり会議運営・地域貢献などにおいて、今後の模範となる実績をあげた国際会議を表彰するもの

受賞会議の概要

- ◇会議名 第3回アジア未来会議（The 3rd Asia Future Conference）
- ◇主催者 公益財団法人渥美国際交流財団
- ◇開催期間 平成28年9月29日～10月3日
- ◇参加人数（うち外国人参加者）397名（300名）参加国数 20か国・地域
- ◇会議内容 平成25年バンコク（タイ）、平成26年バリ島（インドネシア）に続き、日本で初めて開催された国際会議。明石 康元国連事務次長を会長に、アジア各国の共存と繁栄への高い意識を持った研究者等が集い、国境や学問領域の壁を越えた相互協力によって問題の解決を目指し、「環境と共生」をテーマに開催。



受賞のポイント

- 本市の公害都市から環境未来都市へと発展する取組みの歴史を活用（会議での事例紹介やスタディツアーでの体験を提供するなど）。
- 主催者をはじめ、共催である北九州市立大学が誘致段階から関わり、多くの職員や学生ボランティアが会議運営に携わることで、地域の国際人材育成にも貢献。

<お問合せ先>

会議に関するお問い合わせ

北九州市立大学事務局企画管理課

敷田、塚本（Tel 093-695-3310）

国際会議誘致・開催貢献賞に関するお問い合わせ

公益財団法人 北九州観光コンベンション協会

福田、小園（Tel 093-551-4111）

北九州市産業経済局MICE推進課

原田、伊藤（Tel 093-551-8152）

※ 本リリースは国土交通記者会・交通運輸記者会に配布しております。

平成 30 年 2 月 1 日
理事長 松山 良一

**「平成 29 年度 日本政府観光局(JNTO)国際会議誘致・開催貢献賞」を決定
～受賞会議の発表と授賞式の開催について～**

【概要】

- ◆ 本賞は、国際会議(※1)の誘致及び開催における優れた功績を称えることにより、国際会議の意義の普及啓発や更なる推進を図るため、平成 20 年度に新設し、今年度が 10 回目の実施。
- ◆ 今回は平成 28 年度中に誘致・開催された国際会議の中から、コンベンション有識者で構成される審査委員会での審査を経て、国際会議誘致の部 7 件、国際会議開催の部 6 件の計 13 件を選出した。
- ◆ 今年度の受賞会議のうち MICE 誘致アンバサダー(※2)が関与する会議は 7 件 (詳細は「4.参考」を参照)

※1 国際会議・・・JNTO が定める統計基準(*)に適合する国際会議

*JNTO 基準・・・国際機関、国際団体(各国支部を含む)または、国内機関・国内団体(民間企業以外)が主催した会議で参加者数 50 人以上、参加国数 3 カ国以上、開催期間 1 日以上

※2 MICE 誘致アンバサダー: JNTO では国内外に強い影響力をもつ方々を「MICE 誘致アンバサダー」として認定し、国際会議開催の意義、会議開催地としての日本の魅力の広報活動に寄与いただいている。

1. 受賞会議(詳細は別紙参照)

【誘致の部】 (開催予定日順)

第 11 回 言語リソースと評価に関する会議	(2018 年、宮崎市)
第 16 回 アジア太平洋地域 ITS フォーラム(2018 福岡)	(2018 年、福岡市)
第 19 回 国際小児脳腫瘍シンポジウム	(2020 年、軽井沢町)
第 29 回 人工知能国際会議	(2020 年、名古屋市)
第 17 回 世界地震工学会議	(2020 年、仙台市)
第 22 回 国際自動制御連盟世界大会	(2023 年、横浜市)
第 15 回 国際口蓋裂・頭蓋顔面異常学会	(2025 年、京都市)

【開催の部】 (開催日順)

第 36 回 国際影響評価学会年次大会(IAIA16)	(名古屋市)
第 99 回 ライオンズクラブ国際大会	(福岡市)
第 31 回 国際心理学会議	(横浜市)
第 46 回 国際禁制学会	(東京都)
第 3 回 アジア未来会議	(北九州市)
第 20 回 国際音楽学会東京大会	(東京都)

2. 「平成 29 年度日本政府観光局(JNTO)国際会議誘致・開催貢献賞」授賞式概要

- 日 時 : 平成 30 年 2 月 28 日(水) 14:00～15:00
- 場 所 : 京王プラザホテル 南館 5 階 エミネンスホール (東京都新宿区 西新宿 2-2-1)
- ※第 27 回 国際 MICE エキスポ(IME2018)の併催プログラム

3. 取材について

取材を希望される記者の皆様は、当日、会場内の受付までお越しください

受賞会議			
会議名	和文) 第3回 アジア未来会議		
	英文) The 3rd Asia Future Conference		
主催者	公益財団法人渥美国際交流財団		
開催都市	北九州市(福岡県)		
開催期間	2016年9月29日～10月3日(5日間)		
参加予定人数 (うち外国人参加者)	397名(300名)	参加国数	20カ国・地域
受賞理由	<ul style="list-style-type: none"> ・北九州市の公害克服から環境未来都市へと変容する取り組みを開催地の特性として打ち出し、会議での事例紹介やスタディツアーでの体験を提供するなど、開催地の歴史を活かした会議開催を行った。 ・地元の大学(ホスト校)がコンベンション協会と連携して誘致段階から関わり、多くの職員や学生ボランティアが会議運営に加え日本文化体験の提供やスタディツアーの企画・運営を行ったことで、参加者の満足度を高めると共に地域の国際人材育成にも貢献した。 ・テレビ等のマスメディアにも取り上げられることによって、国際会議開催の意義を広くPRすることに成功した。 		